

## AR 災害疑似体験アプリ（AR ゴーグル）の導入について

火災予防分野における AR 技術への発展により、その実用性について消防訓練や防火講話の機会を活用し令和5年に実証実験を実施いたしました。

実証実験でのアンケートを踏まえた結果から、現実に近い火災の怖さを実感することで火災予防の意識向上への一定の効果が認められたことから、火災予防分野におけるデジタル化を推進し恵庭市デジタル化推進計画実施計画に掲げ、当該機器を導入いたしました。

## 1 AR 災害疑似体験アプリ（AR ゴーグル）の概要

	
AR ゴーグル（火災体験アプリ内蔵）	通信機器

※ゴーグル内の映像は通信機器を介してパソコンやプロジェクターに写し出すことも出来ます。

	
消火体験	煙避難体験

※AR・・・現実世界にある景色などにデジタル情報を追加し、あたかもそこに実体があるかのように表示することができるものです。

## 2 整備費

AR 災害疑似体験アプリ一式 536,800 円（石上車輛寄付金）

## 3 運用状況

R6年6月	7月	8月	9月	10月	11月
機器導入	機器の取扱い研修（消防職員）			運用開始・広報の実施	

※これまでの活用実績：えにわ消防隊・防火教室・町内会防災訓練・消防訓練

防火指導の訓練ツールとして消防訓練、防火教室他、各種イベント等での活用により各種事業者や市民の防火意識の高揚に繋がります。